

電気と保安

2024
早春号
No.322

- お客さま訪問

株式会社 岡山木村屋/
岡山支店

- 見どころ紹介 島根県 雲南市

- 全国春季火災予防運動週間



雲南市 段部のしだれ桜

- 3 ● 保安マンの確かな目
山陰支店
- 4 ● ニュースクリップ(vol.66)
- 5 ● 空調機自動制御によるデマンド抑制サービス 導入事例のご紹介
指定障がい者支援施設 戸河内あすなろ園
- 6 ● 全国春季火災予防運動週間
- 7 ● 「更新推奨時期に満たない高圧ケーブルにおける水トリー現象に係る注意喚起」に係る補足的周知
- 8 ● お客さま訪問
株式会社 岡山木村屋／岡山支店
- 10 ● 見どころ紹介
島根県 雲南市
- 12 ● 第6回 保安業務を大解剖!
- 14 ● 電気事故事例(第90回)
- 16 ● 空調機自動制御によるデマンドコントロールシステムについて
- 18 ● 子ども電気教室 開催地を募集します!
- 20 ● 知ってナットク! エリフくんの電気のポイント(第42話)
～ドライヤーの使い方にご用心の巻～
- 21 ● でんきでアイデアクリッキング(レシピ42)
- 22 ● 「お客さまマイページ」について
- 23 ● 「でんきの月」と「電気記念日」
- 23 ● エリフくんのクイズコーナー

この「電気と保安」は、
<https://www.ces.or.jp/>
でもご覧いただけます。



お知らせ

News

今号には、特別付録として「巡視記録簿」と安全チラシ「事前にご連絡ください!!」を添付しています。

巡視記録簿は、日常の巡視にあたり、連絡責任者の方が外観確認で気づかれた事などを記録する際にお使いください。

安全チラシは、お客さまの施設で工事をされる際に、当協会にご連絡いただきたいケースについて周知するものです。

ぜひご活用いただき、お客さま設備の安全にお役立てください。

保安マンの確かな目

「電気設備改修は『計画的』に!!」

山陰支店 鳥取営業所 上田 隆久



今回は、ある製材工場の月次点検で電気設備の不良箇所を発見し、事故を未然に防ぐことができた事例を紹介します。

当日は月次点検に保安補助者(保安技師として養成中の者)が同行していたので、受電設備の点検方法を逐次説明しながら点検を進めていました。

いつもどおり、キュービクル内の変圧器ごとに電圧・電流・漏洩電流を測定し、その後高圧機器と低圧開閉器類に過熱がないか外観点検をしていたところ、動力M-1回路のカバー付きナイフスイッチ(以下、CKSという)の裏面端子を覆っている絶縁テープが茶色く変色しているのを発見しました。過熱の状態が気になりサーモガンで温度を測定したところ、この時点では常温だったため、過去に過熱が発生したものと推測しました。

このままの状態で電気を使用されるとキュービクル内で過熱による火災が発生するなど危険な状況が予想されます。早速お客様へ状況を説明し、このCKSから送電している動力M-1回路での電気使用は一時止めていただくとともに、電気工事店に連絡し、改修工事の手配をしていただきました。ところが、電気工事店からは「ブレーカーがいつ届くか納期がわからない」とのこと、このままでは生産に影響がでる可能性があるため、お客様とも相談してキュービクルのCKSを一時的にバイパスさせる応急処置工事を当協会で行いました。その後、電気工事店によるブレーカー取り替え工事が完了したのは過熱の発見から3ヶ月の期間が経過していました。

今回の過熱の原因は、経年によるCKS接続端子の

ナットの緩みと思われますが、工場の機械の稼働状況で熱が発生したり、収まったりを繰り返しており、点検の時に発見しにくい状況でした。変色していた絶縁テープは、以前電力調査を行った際の測定箇所用に使用したもので、今回は偶然にもそれが過熱の発見に役立ちました。

また、お客様の受電設備は1981年(昭和56年)から使用されており、昨年は経年劣化した変圧器の取り替え工事を行ったばかりでした。今思うとその時にCKSの更新も強くお勧めしておけば良かったとの反省が残ります。

今回は、電気工事店へブレーカーの取り替えをお願いしてもすぐにブレーカーが入手できなかったこともあり、電気設備の予防保全はタイミングを逃さず「計画的に!!」行うことの大切さを改めて認識することになりました。



Newsclip

ニュースクリップ

vol.66

2024年(令和6年)早春号(電気新聞)

◆太陽光パネル再利用へ設備情報の共有推進

エネ庁・環境省が方向性

◆エネ庁、電力システム改革総括へ

基本政策小委で着手

太陽光パネル再利用へ 設備情報の共有推進 エネ庁・環境省が方向性

経済産業省・資源エネルギー庁と環境省は太陽光パネルなど再生可能エネルギー発電設備のリユース、リサイクルを推進し、最終処分量を削減するための基本的方向性を示した。処理に必要な費用（カネ）が円滑に回り、廃棄・リサイクルに至るまでの設備情報を関係事業者間で共有できる仕組みを構築する。

再生可能エネルギー発電設備の廃棄・リサイクルのあり方に関する検討会（委員長＝高村ゆかり・東京大学教授）で2023年11月24日、方向性と今後の論点を提示した。

太陽光パネルの廃棄は2030年代後半にピークを迎える。事業終了後のパネル放置を防ぎ、リユース、リサイクルを進めるには、製造段階から廃棄・リサイクルまでトレーサビリティを確保する必要がある。FIT（固定価格買取制度）、FIP（フィード・イン・プレミアム）対象事業は事業計画が管理されている一方、非FIT、非FIP事業は情報把握が不十分。経産省は全てのパネルを網羅する仕組みを考案する方針。

パネルの廃棄量が少ない現状では、リサイクル施設の稼働率、事業性ともに低い。廃棄のピークを見据え、優れたリサイクル事業者に廃棄パネルが安定供給されるような体制を検討する。非FIT、非FIP事業は廃棄等費用積立制度の対象外のものもあり、費用を積み立てる制度の構築、リサイクル費用を発電事業で確保できるシステムの検討も必要とした。

リユース品の流通には、発電性能や絶縁性能の正常作動性の確認が求められる。リユースの可否を診断できる事業者の育成、使用できないパネルの海外輸出など不適正なリユースを排除する方策も考案する。

エネ庁、 電力システム改革総括へ 基本政策小委で着手

経済産業省・資源エネルギー庁は昨年12月26日、電力システム改革の検証に着手した。電気事業法の付則では2020年に行った第3段階の法的分離以降、5年以内の検証を定めている。会合では検証項目として競争環境の整備、脱炭素化に向けた電力システムの在り方などを提示。約半年間、有識者への聞き取りを行い、その後内容をとりまとめる。また小売電気事業者の不正閲覧問題をきっかけに、政府が電気事業者の所有権分離を検討する方針を出したため、発送電分離以降の事業環境も合わせて検証する。

総合資源エネルギー調査会（経産相の諮問機関）電力・ガス基本政策小委員会（小委員長＝山内弘隆・武藏野大学特任教授）で議論に着手。検証結果を踏まえ、競争条件や安定供給を確保するための措置を講じる。

システム改革の検証は2016年の小売全面自由化前、2020年の送配電部門の法的分離前にも行っていた。今回はシステム改革を総括する検証と位置づける。次世代型の電力ネットワークの構築や脱炭素電源が活用できる市場環境整備、災害に強い供給体制の構築なども検証テーマとなる。経過措置料金の扱いも論点となる。エネルギー基本計画の実施状況も確認する。

有識者、実務者のヒアリングなどを通じて電力システム改革の実態を把握。その後、課題や改革の進捗度合いをとりまとめる。

政府が昨年6月に閣議決定した「規制改革実施計画」は、不正閲覧問題など一連の不祥事事案を踏まえて「旧一般電気事業者における送配電部門の所有権分離の必要性、妥当性を検証する」と盛り込まれた。同小委で所有権分離のメリット、デメリットなどを検証する。

空調機自動制御による デマンド抑制サービス

導入事例のご紹介

指定障がい者支援施設 戸河内あすなろ園



事務所外観

お客様のご紹介

今回のお客さまは、広島県山県郡の指定障がい者支援施設 戸河内あすなろ園さまです。(以下、敬称省略)

戸河内あすなろ園は、知的障がい者に仕事の場を提供し、仕事を通じて地域の人とふれあい、障がいを乗り越え自立を目指すことを目的に平成16年に開所されました。

現在は42名の方が施設に入所されており、それぞれの事情に応じて必要な介助を受けながら共同生活を送っています。

利用者の方は町内行事等で販売する小物づくりや、敷地内の畑での農作業などの仕事に取り組まれているほか、各々の希望に沿ったクラブ活動などの趣味的な活動も行い、また一泊旅行やクリスマス会などの季節行事にも参加し、日々を楽しく穏やかに過ごされています。

取り組み内容と効果

戸河内あすなろ園では、施設内においてデマンド抑制を実施しています。

指定障がい者支援施設 戸河内あすなろ園

住所:〒731-3821
広島県山県郡安芸太田町大字土居578
TEL:0826-28-2945 FAX:0826-28-2957

目標デマンド値

デマンドコントロールシステム 導入前: 104kW
デマンドコントロールシステム 導入後: 71kW

デマンド
コントロール
システム

導入効果
33kW削減!

→1年間で約52万円の経費削減!!

※自動制御費用・設定費用が別途発生します。

指定障がい者支援施設 戸河内あすなろ園
施設長 栗栖さまにお話を伺いました。

●省エネに心がけられていることは?

・使っていない部屋の照明はまめに落とすことを心がけています。スタッフだけでなく利用者の方も協力してくださり、施設全体で取り組むことができています。

●導入後の感想はどうですか?

・わざわざ空調の電源を入り切りする手間がなくなりました。また、ECOアラームのモニターがあることで現在の使用量などが気にかかるようになり、スタッフ全体に省エネの意識が定着しやすくなつたと思います。

●保安協会に対する感想や期待することは?

・今のところ電気について大きなトラブル等はありませんが、多くの利用者の方が生活されているので、何か起こった時は迅速な対応を期待しています。

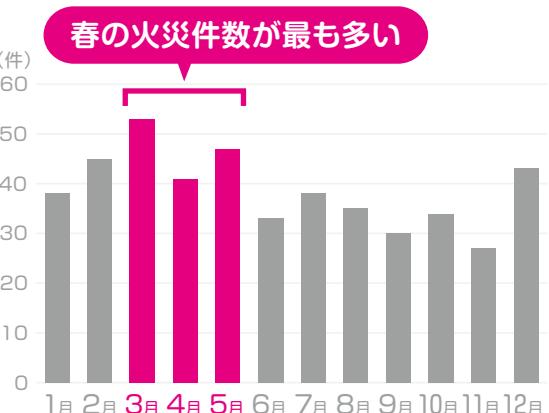
全国春季火災予防運動週間

春はどんな季節ですか？

実は「●●●火災」が最も多い季節

寒い冬からだんだんと暖かくなり、草木も芽吹き始め、なんだか心もほっこりしてきます。そんなときは、普段気をつけていることもついつい忘れるかもしれませんよ。その気持ちちはとってもよく分かります。しかし、1年のうちで、春（3月から5月）に「たばこ火災」の件数が最も多いという事実を知ってしまったならどうでしょう。ちょっとした不注意による火災を防ぐためにも、以下のことが、「気をつけること」ではなく「無意識の習慣」になることを願っています。

たばこ火災の月別発生件数 (H25～R4)



たばこは水に浸してから捨てる

完全消火



灰皿に吸殻をためない

可燃物除去



寝たばこは絶対にしない

危険回避



いざというとき、ご自宅の住宅用火災警報器は“ちゃんと鳴る”と胸を張って言えますか？

不安に感じたら、いますぐ **点検**

みんなの声をお聞かせください

広島市 住警器アンケート 検索

ボタンを



押す

ひもを



引く

所要時間：約3分
回答方法：選択式



右のQRコードから
アンケートにご協力ください



住宅用火災警報器は
10年を目安に交換しましょう

詳細は広島市公式HPを確認してください。

広島市 春の火災予防運動

検索



「更新推奨時期に満たない高圧ケーブルにおける水トリー現象に係る注意喚起」に係る補足的周知

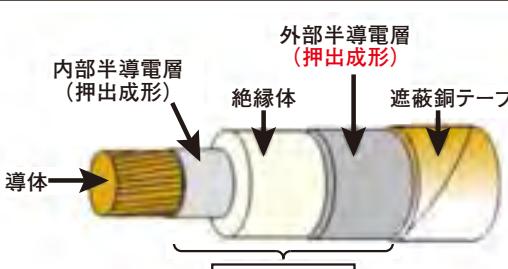
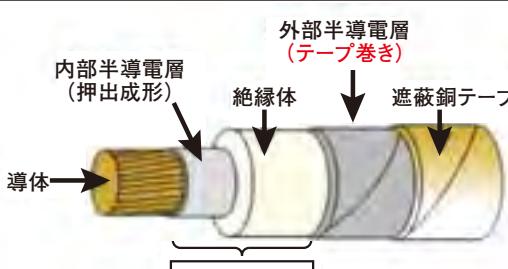
令和3年6月16日に経済産業省 中部近畿産業保安監督部近畿支部及び独立行政法人製品評価技術基盤機構が公表した「更新推奨時期に満たない高圧ケーブルにおける水トリー現象に係る注意喚起」の留意事項について、記載を補足した上で以下の通り改めて周知いたします。

■ 周知事項 ■

電気工作物設置者におかれましては、更新推奨時期に満たない高圧ケーブルであっても地絡事故が発生する場合があることを念頭に、以下の点に留意ください。

- 定期的に高圧ケーブルの点検を実施し、劣化の兆候が確認された場合は、更新推奨時期に満たなくても速やかに更新するようお願ひいたします。
- 高圧ケーブルはそれぞれその特性に応じて使用することが重要です。高圧ケーブルの設置に当たっては、その敷設環境を確認し、水の影響がない場合には、設置者のニーズ等に応じてE-Eタイプ(外部半導電層が押出成形)またはE-Tタイプ(外部半導電層がテープ巻き)を選択してください。敷設環境に水の影響がある場合には、品質に関する説明を踏まえてE-EタイプまたはE-Tタイプを選択してください。

表：E-EタイプとE-Tタイプの特徴

	E-Eタイプ	E-Tタイプ
構造概略	 内部半導電層(押出成形) 絶縁体 外部半導電層(押出成形) 遮蔽銅テープ 導体 三層同時押出 外部半導電層が押出成形	 内部半導電層(押出成形) 絶縁体 外部半導電層(テープ巻き) 遮蔽銅テープ 導体 二層同時押出 外部半導電層がテープ巻き
外部半導電層の剥ぎ取り	専用工具等が必要	容易
単価	E-Tタイプに対し約1.11倍	E-Eタイプに対し安価
耐水トリー性	高い	敷設環境と品質に関する説明に留意

※近畿地域の 6.6kV CVT38sq における単価を比較(一般財団法人建設物価調査会「月刊 建設物価」2021年6月号による)



写真1 シースの地絡痕



写真2 絶縁体の水トリー

参照HP

【注意喚起】更新推奨時期に満たない高圧ケーブルにおける水トリー現象に係る注意喚起
https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2023/12/20231201-1.html

株式会社 岡山木村屋



倉敷工場外観

今回は、岡山県倉敷市にある、株式会社 岡山木村屋さまを訪問しました。(以下敬称を省略)

岡山木村屋は、パン・サンドイッチ・スイーツ等の製造・販売を手掛けている会社です。「キムラヤのパン」といえば、岡山県内外を問わず知名度が高く、県外から訪れた方をお土産として購入される方もいるほど人気のパン屋さんです。

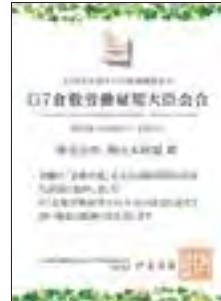
岡山木村屋は「おいしいパンづくり」を企業理念に、原料・製法にこだわるだけでなく、さらにおいしいパンを食べていただけるよう、直接消費者であるお客さまに商品を販売する「リテールベーカリー」に徹しています。

直営店に加え、今でいうフランチャイズシステムのはしりともいえる専売小売店制度を導入したのも、当時としては

画期的な試みでした。

「看板を掲げてもらった以上、店頭で販売する製品はすべてキムラヤが責任を持って品質管理し、お客さまに提供する」。その思いは、たとえ時代が移り変わっても決して変わることはありません。

2023年4月に岡山県倉敷市で開催されたG7閣僚会合「労働雇用大臣会合」においては、岡山木村屋の「倉敷労饅」が各国代表団に提供され、会合の成功に貢献しました。



創業100年を超える歴史



岡山木村屋は1919年に創業し、2019年には100周年を迎えました。

創業者の梶谷忠二氏は、日本人で初めてパン屋を開き、明治天皇にあんパンを献上した木村安兵衛氏創業の「銀座木村屋」で修行を積んだのち、大正8年(1919年)現在の岡山市北区表町

三丁目に最初の店舗をオープンさせました。

今では、直営店と専売店を合わせて約100店舗を展開。親・子・孫三代にわたるファンも増え続けています。

半世紀以上、愛されてきた「桜あんぱん」や「スネーキ」は、まさにキムラヤの歴史そのもの。

パンづくりへの情熱が込められたロングセラー商品です。

商品紹介

岡山木村屋が販売するパンの中には、変わらぬおいしさから長い間多くのファンに支持されるロングセラー商品がたくさんあります。自家製の餡を使った酒種風味の「桜あんぱん」や、岡山名物として全国的にも人気の高い「バナナクリームロール」は代表的な商品です。

現在も時代が求めるおいしさを提供するため、年間50種以上の新作パンを作り続けています。



バナナクリームロール

やわらかいロールパンに特製のバナナクリームをサンドした、岡山木村屋一番の人気商品です。



たくあんサラダロール

マヨネーズで和えた刻みたくあんをサンドした商品です。



桜あんぱん

桜の塩漬けを中央にトッピングし、特製のこしあんを包餡した酒種風味のあんパンです。



スネーキ

卵、マーガリンがたっぷり入った、酒種風味の菓子パンです。



倉敷勞饅

国産小麦を100%使用した、昔懐かしい素朴な味わいのこしあん入り蒸しパンです。

当協会の仕事ぶりはいかがでしょうか？

株式会社 岡山木村屋 施設管理課 課長 高重さまにお話を伺いました。

「担当の江田さんには、日頃からしっかりと点検してもらいたい安心してお任せできています。古い設備も多くある中、不都合なく稼働できており、感謝しています。今後ともよろしくお願いします」とお話くださいました。

今後もお客様のご期待に応え、安心・安全に電気をお使いいただけるよう努めています。

株式会社 岡山木村屋さまに関するお問い合わせ



株式会社 岡山木村屋

〒710-0016 岡山県倉敷市中庄2261-2

TEL: 086-462-6255 FAX: 086-462-4051

URL: <https://www.okayama-kimuraya.co.jp/>

神話や伝説が多く残る、 古い歴史を持つまち



島根県
雲南市

雲南市の概要

雲南市は島根県の東部に位置しており、市の南部は中国山地にかかり、森林や河川、滝などの豊かな自然に囲まれているまちです。市内には、ヤマタノオロチ伝承地で知られる斐伊川とその支流の久野川などが流れています。斐伊川堤防沿いには「日本さくら名所100選」に選定されている桜並木が、およそ2kmにわたって続いています。また、木炭と砂鉄を原料に使用して鉄をつくる日本古来の製鉄法「たたら製鉄」で繁栄した地域であるとともに、神話の舞台になっている地域でもあります。



雲南市のさくら

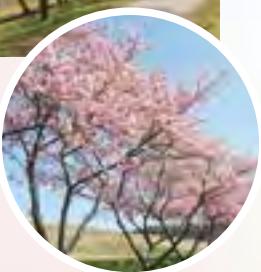
雲南市は島根県内でも随一の桜の名所です。3月上旬から河津桜、3月下旬から4月上旬にかけてはソメイヨシノ、4月中旬には御衣黄などがそれぞれ見ごろを迎え、およそ2カ月にわたってさまざまな桜を楽しむことができます。

雲南市では、桜の手入れをする専門職「桜守」を配置し、樹齢80年以上になる老木の保護や新たな木の育成に取り組み、桜のまちづくりを進めています。



赤川沿いの河津桜

濃いピンク色をした早咲きの桜「河津桜」。大東町春殖地区赤川沿いでは、およそ1.5kmにわたって、地元の有志によって植栽された約180本もの河津桜を見ることができます。



段部のしだれ桜

樹齢が300年以上といわれる「段部のしだれ桜」。個人所有の桜ですが、代々とても大切にお手入れをされており、地面に届くほどしだれた枝に咲くキレイな花は、訪れる多くの人を魅了します。



ソメイヨシノ

「日本さくら名所100選」に選定されている斐伊川堤防桜並木をはじめ、三刀屋川河川敷、木次町の国道54号沿い、道の駅 掛合の里など、市内のいたるところで見ることができます。



御衣黄（ぎょいこう）

緑色の花びらを持つ桜「御衣黄」。三刀屋川河川敷や三刀屋城址公園で多くみられます。ソメイヨシノよりも2週間程度遅く開花し、雲南市でのお花見を最後に彩ります。



雲南市の主なイベント

2024 雲南市桜まつり

雲南市では毎年、ソメイヨシノが見ごろを迎える時期に「雲南市桜まつり」のメインイベントを開催しています。2024年の開催日は3月30日(土)と31日(日)の2日間の予定です。

詳細は雲南市役所ホームページ、または、雲南市観光協会ホームページ「うんなん旅ネット」にてご確認ください。

観光のお問い合わせ

一般社団法人雲南市観光協会
〒690-2404
島根県雲南市三刀屋町三刀屋73-4
Tel : 0854-47-7878

雲南市観光案内所
〒699-1311
島根県雲南市木次町里方26-1
(JR木次駅内)
Tel : 0854-42-9770

アクセス

マイカー

(山陽自動車道)一尾道JCTより約100分
(中国自動車道)一三次東JCTより約50分
(山陰自動車道)一宍道JCTより約15分

雲南 MAP

JR松江駅より宍道駅経由で約60分
JR出雲市駅より宍道駅経由で約60分

第6回

保安業務を 大解剖!

年次点検(無停電)



お客さまの設備を毎年1回、年次点検を実施しますが、停電して行う方式と無停電で行う方式があります。

※無停電で実施するご契約のお客さまでも必ず3年に1回は停電点検が必要です。

今回は無停電方式で行う点検をご紹介します。

01. 問診

訪問した際に連絡責任者の方に問診を行います。
電気設備について巡視等で何かお気づきはないか等確認し、
今回は無停電方式によって、年次点検作業を行うことを
説明します。



02. 作業開始(KY実施)

作業を安全に行えるようKYを実施、
作業場所周囲に危険な箇所がないか確認します。



03. 作業開始(点検)

作業を行う前に、
服装や安全用具を
点検します。



04. 構内柱の点検



柱上に設置している高圧機器の状態を目視で点検します。



05. 各計器類の確認

外観点検、各計測メーターの指示値・電気の漏れ電流の状態を確認し異常がないか判断しています。



06. 高圧機器の外観点検

月次点検同様、電気室内の高圧機器に異常がないか目視で確認します。



07. 部分放電測定

部分放電探知器(ウルトラホン)を使用し、通電している高圧機器に異常がないか確認します。判定値を超える場合は、お客さまへ説明し、後日停電作業で異常箇所の確認をします。



08. 温度測定



放射温度計を使用し、高圧機器や低圧開閉器の表面温度に異常がないか確認します。



09. 結果報告

報告書を作成し、点検結果をお客さまに説明します。異常の発見があった場合は、そのままにしておくとどのような不具合がおこるのか説明し、改修をお願いします。



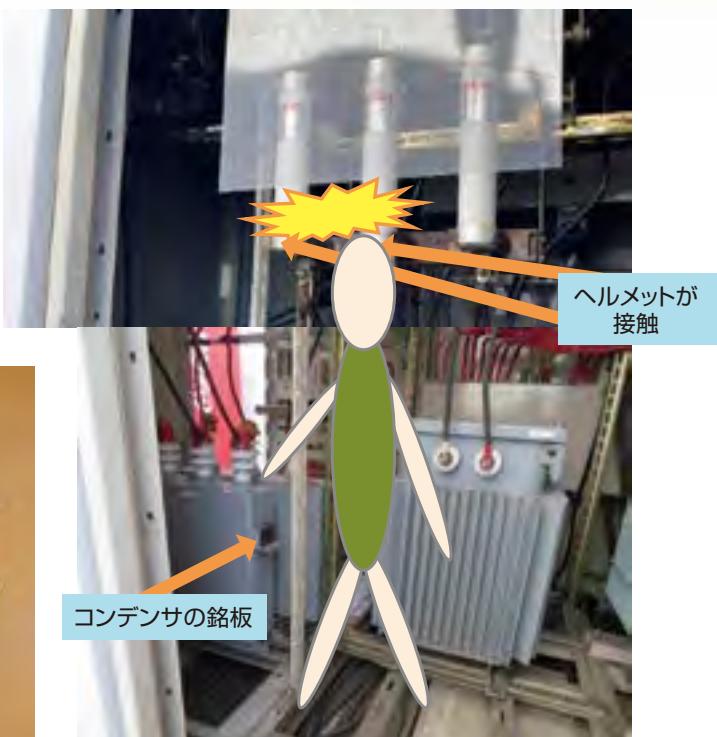
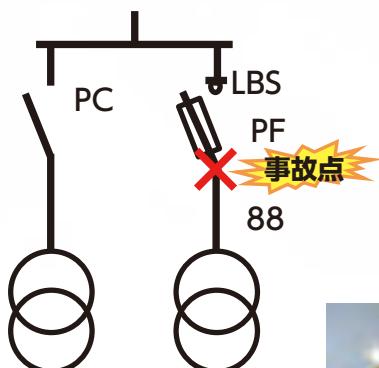
作業者の感電負傷事故①

1 事故の発生状況

被災者は低濃度PCB含有電気工作物の調査を行っていたところ、キュービクル内のコンデンサ周りに十分なスペースがあったため、充電しているキュービクル内に上半身を侵入させてコンデンサの銘板を確認した。その後、キュービクル外に出ようと

立ち上がったところ、動力トランス用LBSの2次側にヘルメットが接触して短絡、アークが発生した。被災者はアークによる熱で火傷を負い、さらに衝撃によりキュービクル外に吹き飛ばされた。

電気工作物の概要



2 事故の原因と対策

(原因)

- キュービクル内のコンデンサ周りのスペースが十分に空いていたため、充電中であっても銘板確認のみであれば実施できると判断。

(対策)

- キュービクル内で作業を行う場合は、必ず停電して行うことを徹底する。
- また、停電後は検電、短絡接地器具の取り付けを行い、保護具を着用する。

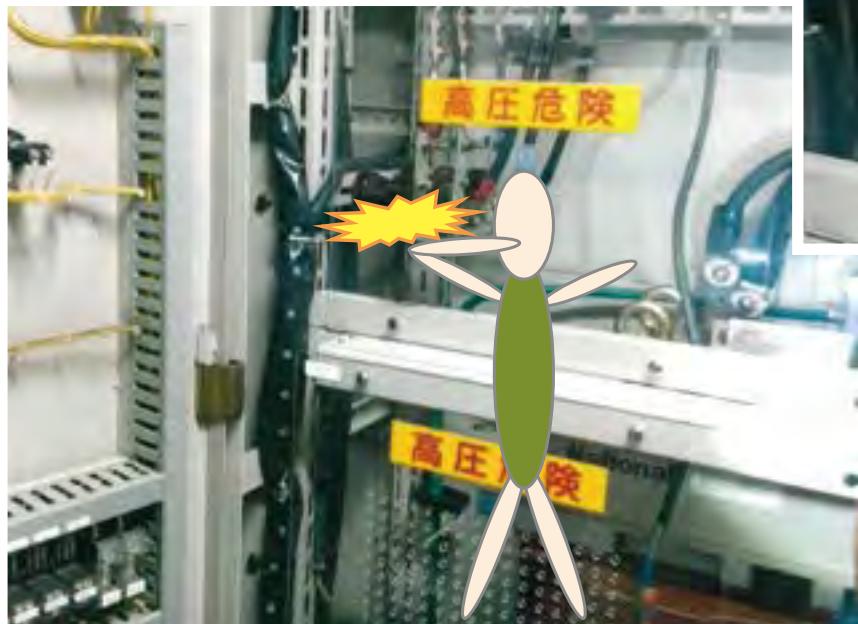
作業者の感電負傷事故②

1 事故の発生状況

事業場の月次点検時、屋内キューピタル内で高圧保護アクリル板を外して漏えい電流を測定。測定後にクランプメーターを取り外した際、分岐母線銅バーに左肘が接触し火傷を負った。同時に受変電設備の地絡が発生し保護継電器が作動し受変電用遮断器

が開放され、当該事業場が全停電した。なお、被災者は、今回漏洩電流を確實に調べたいという気持ちから、電気に関する知識は備わっていたが、「この位なら大丈夫」と判断していた。

電気工作物の概要



2 事故の原因と対策

(原因)

- 高圧保護アクリル板の取り外し。
- 絶縁手袋、絶縁シート、高圧検電器の不使用。
- 保安教育や作業前KYの不足。

(対策)

- 月次点検用作業手順書の作成。
- KYシートへの明記。
- 電気保安法人従業者への保安教育及び作業前KY実施の徹底。

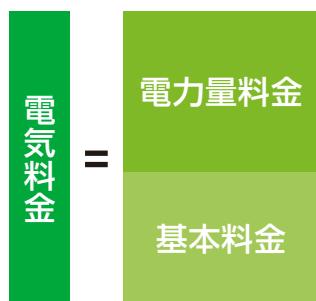


空調機
自動制御
による

デマンドコントロール システム

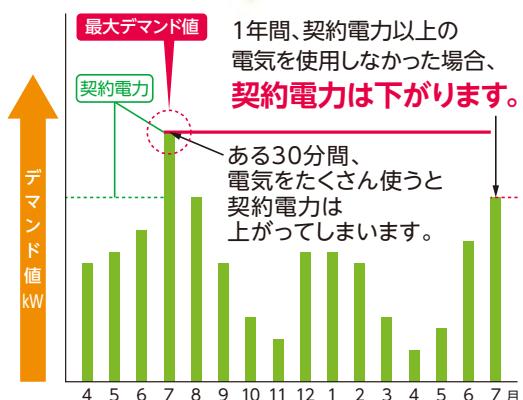


「空調機自動制御によるデマンドコントロールシステム」は、空調機の運転を自動的に調整することにより、お客さまの電気料金を無理なく低減することができるシステムです。



電力量料金
= 使用した電力量に応じて支払う電気料金です。
一度に使用する電力量の最大に応じて支払う電気料金です。
契約電力 × 基本料金単価(力率割引後)

ポイント!! 基本料金は契約電力で決まります!



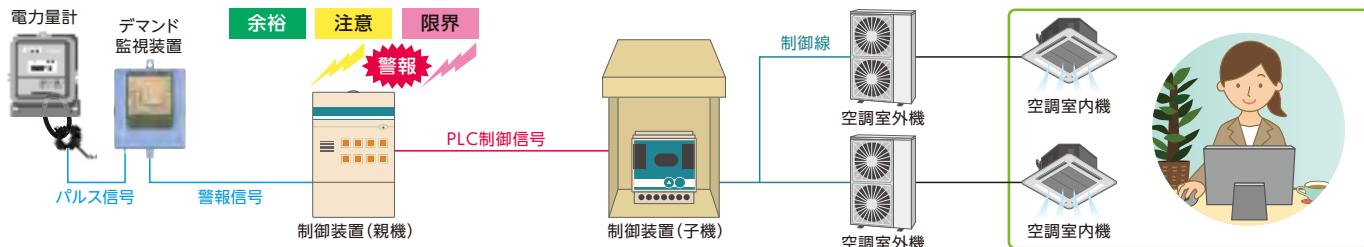
高圧受電のお客さまの電気料金は、使用した電力量(kWh)に応じて決まる電力量料金と、契約電力(kW)に応じて決まる基本料金で構成されます。契約電力を削減することができれば、年間を通じて基本料金の低減が可能になります。

契約電力は、過去1年間における30分間ごとの使用電力量の2倍値(デマンド値:kW)のうち、最大の値(最大デマンド値)に設定されます。そのため、年間を通じて電気を比較的多く使用する30分間を見つけ出し、その時間帯に確実に節電することができれば、最大デマンド値が低下し、契約電力の削減が実現できます。

本システムは、お客さまの使用電力量を常時監視し、予測したデマンド値が予め設定した目標デマンド値(目標電力)等を超えると、空調室外機の出力を自動的に抑制し、必要な量だけ使用電力量を削減します。室外機の出力抑制中も室内機は運転を継続しており、快適性を損なうことなく最大デマンド値の低下が可能です。

また、お客さまのパソコン、タブレット、スマートフォンから電気の使用量やCO₂の発生量を閲覧し、システム導入効果を確認することができます。

システム構成



制御内容については事前にお客さまとご相談させていただき、快適な制御を実現します。

**月額6,490円(税込)～
子機1台追加につき1,100円(税込)**

・本システムは保安管理業務のご契約をいただいたお客さまにご提供します。
・本システムの導入には別途設置費用が必要です。

充実した標準サポート機能



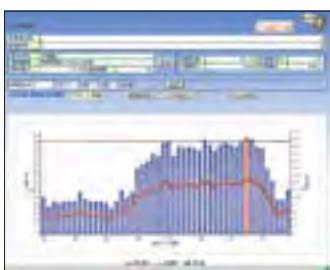
お客さまのパソコンで24時間閲覧できます。

全国の電気保安協会が連携した電気保安協会web閲覧サービス **デマンドeye**

報告書の印刷



各事業所の電気の使用状況



年・月・日単位といった任意の期間におけるデマンド値の比較や、事業所ごとの電気の使用状況(電力量・デマンド値など)をグラフで表示します。

事業所の比較



任意の事業所の電気の使用状況を折れ線グラフで重ねて表示、比較分析ができます。

保安協会が ご提供する メリット

- ① 設置後も電気設備の点検でお伺いした際に動作確認を行います。
- ② 万一システムに不具合が生じた場合、速やかに対応します。
- ③ お客様の使用状況に応じたコンサルティングを行います。
- ④ 空調機を更新される場合にも、引き続きご利用いただけます。
- ⑤ 提携している空調機メーカーのご紹介も可能です。

電気料金の低減事例(ECOアラームプラスによる実績)

リハビリ
病院様



30kW削減(306→276kW)
年間約25万円の節約

お客さまの声

以前は事務の人が空調機のスイッチを切って回っていましたが、その手間がなくなりました。

導入により契約電力を下げることができました。まだ下げる余地があるので、来年に期待しています。

スーパー
マーケット様



17kW削減(218→201kW)
年間約32万円の節約

お客さまの声

一般管理費の中で電気代が大きな負担となっており、これを削減できたことは非常にありがたい。

お客様に迷惑をかけずに省エネができるので助かっている。

物流倉庫様



50kW削減(500→450kW)
年間約45万円の節約

お客さまの声

医療関連の商品を取り扱っており、保管時の温度管理には特に気をつける必要がありますが、適切に管理されているので大変助かっています。

本システムに関するお問い合わせにつきましては、
お客様の担当保安技師または下記連絡先へお願いします。

本 店 〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5-7 GRANODE広島7階
TEL082-207-1755 FAX082-207-1766

広島支店 〒733-0822 広島市西区庚午中3丁目13-16
TEL082-273-5800 FAX082-273-5919

山陰支店 〒690-0021 松江市矢田町475-3
TEL0852-25-8452 FAX0852-23-6797

山口支店 〒754-0021 山口市小郡黄金町2-21
スクエア新山口702号
TEL083-902-2830 FAX083-902-2840

岡山支店 〒700-0984 岡山市北区桑田町18-21 エネプレイス岡山2階
TEL086-230-0085 FAX086-230-0087

URL:<https://www.ces.or.jp>
E-mail:info@ces.or.jp



子ども電気教室

開催地を募集します!

当協会では、未来を託す子どもたちに電気の使用安全や省エネについて関心を持ち、楽しく学び正しく実践してもらうため、出前授業「子ども電気教室」を開催しています。

このたび、2024年度の夏休み期間において、「子ども電気教室」の開催地を募集いたします。

開催をご希望される方は、下記によりご応募ください。

電気教室の内容

- ★オリジナルDVD視聴
- ★「ブレーカーのはたらき」の学習
- ★工作「ペットボトルエコライト」「モーターカー」



モーターカー



エリフくん

ミミズク博士

対象エリア 中國5県ほか業務区域内

対象学年 小学校4~6年生

人 数 原則:1クラス／回、40人程度まで

所要時間 100分程度

費用 無料(教材費も含む)

オリジナルDVDの視聴

中国電気保安協会が作成したオリジナルDVDを視聴いただき、その後簡単な振り返り問題を解いてもらうことで電気の安全・省エネについて楽しく学ぶことができます。

DVDは「電気を安全に使おう!」「電気を上手に使おう!」の2種類あり、それぞれ家庭でできる電気の安全な使い方と、省エネの仕方を紹介する内容となっています。実施される団体さまのご希望に合わせて選択いただけます。

『電気を安全に使おう』

エリフくんとミミズク博士の電気安全教室

約
15分

- ①家中で感電のキケン
- ②発熱・発火のキケン
- ③家の外で感電のキケン
- ④災害が起きたら?



『電気を上手に使おう』

エリフくんとミミズク博士の省エネ教室

約
15分

- ①なぜ省エネが必要なの?
- ②エアコンの上手な使い方
- ③冷蔵庫・照明・テレビの上手な使い方



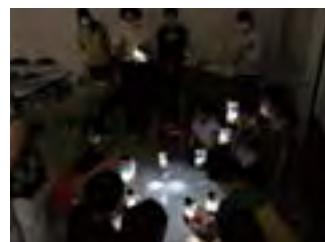
「ブレーカーのはたらき」 の学習

感震ブレーカーの模擬盤を用いて一般の住宅におけるブレーカーの働きについて学習します。



工作「ペットボトルエコライト」「モーターカー」

太陽光で充電して光るソーラーライトを組み立てる「ペットボトルエコライト」と、手回し発電機で走る「モーターカー」のどちらかの工作を行います。当協会のスタッフがサポートしますので、工作中に自信がないお子さまも安心してご参加いただけます。



お問い合わせ先

山陰支店 総務部	松江市矢田町475-3	TEL:0852-25-8452
岡山支店 総務部	岡山市北区桑田町18-21	TEL:086-230-0085
広島支店 総務部	広島市西区庚午中3-13-16	TEL:082-273-5800
山口支店 総務部	山口市小郡黄金町2-21	TEL:083-902-2830
本店 経営企画部	広島市東区二葉の里3-5-7	TEL:082-207-1755

Electric point!

知って
ナットク!

エリフくんの 電気のポイント

第42話

～ドライヤーの使い方にご用心の巻～



登場
キャラクター



エリフくん…電気の保安官



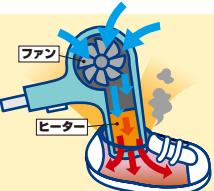
エリ子さん…エリフくんのお友達



ミミズク博士…何でも知ってるもの知り博士

ドライヤーの安全な使い方は？

ドライヤーの吸込口や吹出口を塞ぐと内部のヒーターが急激に過熱し、火災に繋がる危険があります。濡れた靴や靴下などを乾かすときにドライヤーの吹出口を差し込むような方法は危険ですのでやめましょう。また、ドライヤーのような熱機器は、プラグを挿したままにしていると、何かのきっかけで不意にスイッチが入ってしまい、火災の原因となる場合があります。使い終わった後は必ずプラグを抜いて収納しましょう。



最終回のお知らせ

今回で「知ってナットク! エリフくんの電気のポイント」は終了します。
次号から「エリフくんの探そう! 電気の正しい使い方」を掲載します。



でんきでアイデアクッキング

ご紹介するのは、クッキングシートとホットプレートでつくるエコレシピです!

紙に包んで焼く調理には、調理時間の短縮、油の摂取量の低減、栄養分の流出抑制など

メリットがいっぱい。調理器具や食器を汚さないので、後片付けも簡単です。

ひとりでの食事のほか、パーティーメニューにもオススメです。

お好みの具を包んで焼くだけ ホットプレートで 3種の紙包み焼き

材料(1人分) ① 調理時間30分

(A)白身魚とじゃがいも

白身魚	1切(80g)	[C]ご飯とハム
じゃがいも	小1個	ご飯 60g
玉ねぎ	小1/6個	ハム 1/2枚
コーン(ホール缶)	15g	ピザ用チーズ 10g
有塩バター	6g	有塩バター 6g
塩	少々	塩 少々
こしょう	少々	こしょう 少々
		パセリ 適宜

ひとり分ずつの
小分けだから
3品調理も
スピーディー!

(B)鶏肉と野菜

鶏むね肉	40g
ぶなしめじ	15g
さやいんげん	1本
マヨネーズ	大さじ3/4
塩	少々
こしょう	少々



下準備



(A)じゃがいもは皮をむいて水にくぐらせ、

ラップに包んで、600Wの電子レンジで3分加熱。
1cm幅の半月形に切る。

玉ねぎは1cm幅に切り、水にくぐらせてラップに包み、
600Wの電子レンジで2分加熱する。

(B)鶏むね肉は厚さ1cmのそぎ切りにし、塩・こしょうをふる。

さやいんげんは3等分に切って水にくぐらせ、
ラップに包んで600Wの電子レンジで1分加熱する。

(C)ハムとパセリはみじん切りにする。



●写真の包み方は「キャンディ包み」。

対角線上の端と端を合わせて1cm
幅で2~3度折り、残った両端を逆
向きになるようにそれぞれぎゅっと
ひねって密封します。

●紙包み焼きは和食のほか、イタリアでは「カルトッ
チョ」と呼ばれるポピュラーな調理法。ホットブ
レート以外にも、オーブンで焼いたり、電子レンジ
加熱もOKです。*オーブントースターは引火の
恐れがあるので避けましょう。



でんきPOINT!

・電子レンジの加熱時間は600Wを基本にしています。500Wの場合は

その1.2倍、800Wの場合は0.75倍を目安にしましょう。

・電子レンジ・ホットプレートはいずれも機種によって熱の通りが異なるため、
加熱時間を加減してください。



作り方

1 正方形になるようにカットしたクッキングシートを広げ、
中央に材料をのせる。

(A)(C)には塩・こしょうをふり、バターあるいはマヨネーズをのせて包む。

2 ①をホットプレートにのせてフタをし、
中火(170°C前後)で(A)(B)は約10分、
(C)は約5分程度加熱する。

3 火が通った順に包みのまま
皿に取って完成。
(C)は仕上げにパセリをふる。



完成!

「お客さまマイページ」の開設

本店営業部

お客さまと協会の新たな双向のコミュニケーションツールとして
開発を進めています。

開発テーマ

● お客さまと「つながる」安心 ●

お客さま設備の点検内容や設備情報など、お客さまが必要な情報を
いつでもどこでも気軽にご確認いただけます。
またお客さまからのお問い合わせにも素早く対応していきます。

● お客さまに「よりそう」安心 ●

協会が設立以来50数年にわたって蓄積している
ビッグデータを活用し、お客さまに最適な設備の更新時期などをご提案。
お客さまのニーズによりそうサービスを段階的にご提供します。

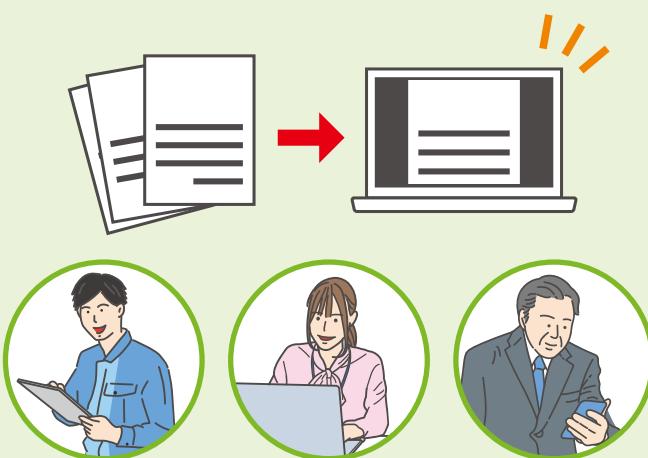
運用開始予定

2024年度中に一部機能から順次運用開始予定です。

開発中の機能

● 点検報告書のWeb閲覧 ●

従来紙でお渡ししている「点検報告書」をパソコンなどで閲覧できるよう
準備を進めております。

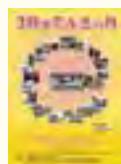


他にもさまざまなコンテンツを開発・ご提供していく予定です。

詳細は、次号以降お知らせします。

「でんきの月」と「電気記念日」

3月は「でんきの月」



電気・電子技術を見つめ直す機会として、「でんきの月連絡協議会」では、電気記念日がある3月を「でんきの月」としました。

期間中は、次のような効果をあげることを目的として、体系的・効果的な広報・啓発活動を集中的に展開します。

- ◆電気・電子技術の重要性と社会への貢献について、一般の方にさらに深い関心と理解を持っていただく。
- ◆若い世代に電気・電子技術の魅力、おもしろさ、可能性を伝え、挑戦する意欲をかきたてる。
- ◆電気工学を志す若者を増やすため、その親世代の意識を変える啓発活動を行い、家族で電気・電子技術に親しみを持つていただく。
- ◆わが国の電気・電子技術の学術・産業における実績や成果を広く理解していただく。
- ◆電気・電子技術が省エネルギー、環境問題等に大きく貢献していることを認識していただく。

「電気記念日」の由来

明治11年3月25日、工部省電信局は、東京・木挽町に電信中央局を設け、その開局祝賀会を東京・虎ノ門にある工部大学校の講堂で開催しました。

18時、会場で電気灯を使用するよう、工部卿

伊藤博文から命ぜられていた英國人工アトン教授は、グローブ電池50個を使い、講堂の天井に設置されていたデュボスク式アーク灯を合図とともに見事点灯させました。講堂内を目もくらむような青白い光がくまなく照らし、その場にいた人々は、「不夜城に遊ぶ思い」と驚嘆の声をあげたといいます。これが、日本で電灯が公の場で初めて点灯した瞬間でした。この日を記念して、昭和2年、日本電気協会が3月25日を「電気記念日」と制定しました。

エリフくんの



クイズコーナー



当協会では、未来を託す子どもたちに電気の使用安全や省エネについて関心を持ち、楽しく学び正しく実践してもらうため、出前授業「〇〇〇電気教室」を開催しています。(ヒント:18ページ)

応募方法

はがきに下記のことをご記入のうえお送りください。(メール、FAXによる)

(応募も可とします)

正解者の中から抽選で10名の方に図書カード(1,000円分)または、

賞品を差し上げます。(当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます)

(1) クイズの答え

(2) 郵便番号・住所・氏名(賞品の送付先)

(3) 勤務先名・勤務先住所

(4) 当協会または電気と保安に対するご意見・ご感想

応募先

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5-7
GRANODE広島7階

応募締切

令和6年6月10日必着

中国電気保安協会 経営企画部

メールアドレス:info@ces.or.jp FAX番号:082-207-1766

※お客様の個人情報については、厳正に管理し、当クイズの目的以外には使用しません。

※応募内容の記載事項に不備があった場合、ご当選の権利が無効となりますのでご注意ください。

初冬号(No.320)「エリフくんのクイズコーナー」の正解は、(劣化)でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

全国に事業所を
お持ちのお客さま

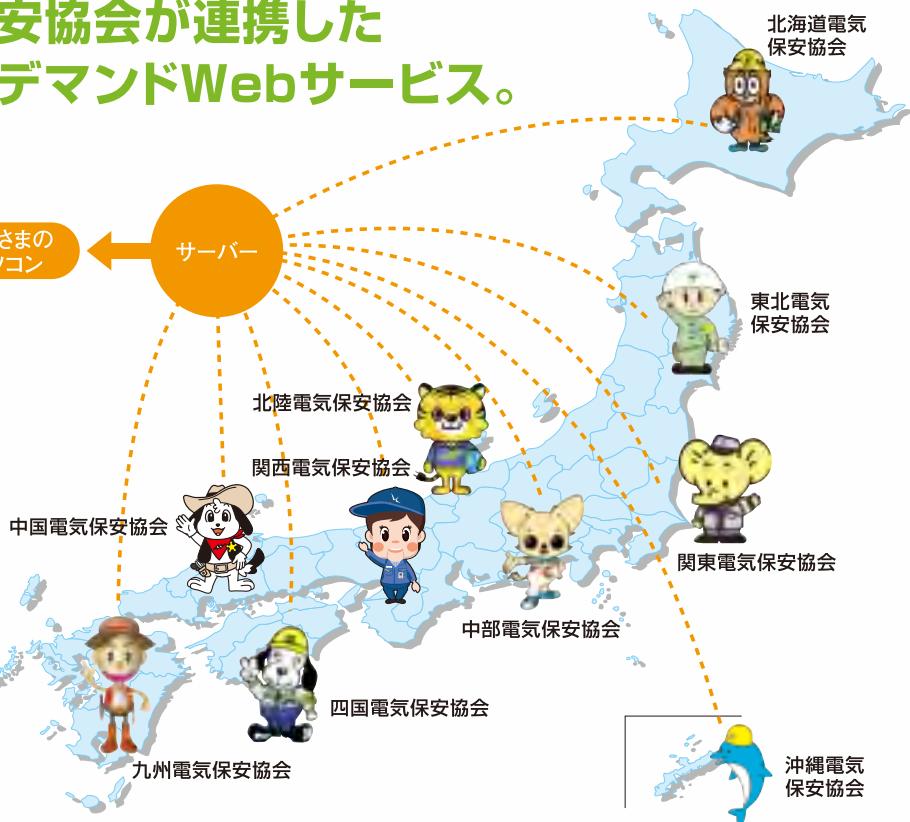


Web閲覧で
サービス

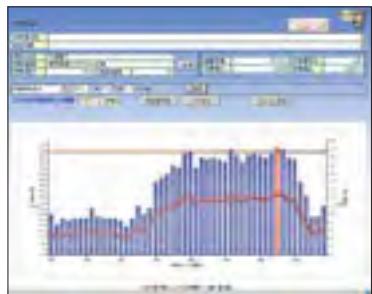
省エネ効果UP!!



全国の電気保安協会が連携した 電気保安協会デマンドWebサービス。



●各事業所の電気の使用状況



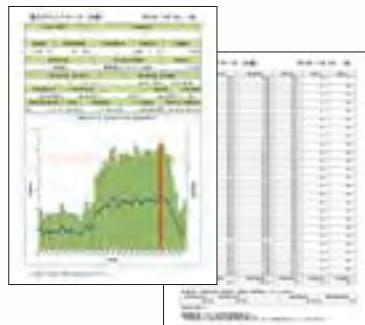
事業所ごとの電気の使用状況(電力量・デマンド値など)をグラフで表示します。

●事業所の比較



任意の事業所の電気の使用状況を折れ線グラフで重ねて表示、比較分析ができます。

●報告書の印刷



電気使用状況を年・月・日、お好みの単位でレポートにまとめプリントできます。

電気と保安 2024早春号 No.322

ご意見・ご要望等、お気軽に下記URLのフォームもしくはEメールにてお願いします。

URL:<https://www.ces.or.jp/> E-Mail:info@ces.or.jp



山陰支店 〒690-0021 松江市矢田町475-3
TEL0852-25-8452 FAX0852-23-6797
岡山支店 〒700-0984 岡山市北区桑田町18-21 エネプレイス岡山2階
TEL086-230-0085 FAX086-230-0087
広島支店 〒733-0822 広島市西区庚午中3丁目13-16
TEL082-273-5800 FAX082-273-5919

山口支店 〒754-0021 山口市小郡黄金町2-21 スクエア新山口702号
TEL083-902-2830 FAX083-902-2840
本店 〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5-7 GRANODE広島7階
TEL082-207-1755 FAX082-207-1766

